

古墳ってどんなもの？

「春日市文化財ガイドブック なるほどかすがの文化財」も参考にしてね！

古墳とはどんなもの？

古墳とは土をもち上げた墳丘を持つお墓のことで、今から 1400 ～ 1750 年ほど前にたくさんつくられました。

古墳はその当時の豪族などがつくったものです。古墳の形や大きさ、一緒に埋められている副葬品によって、豪族の力の大きさを知ることができます。古墳をつくるためには、たくさんの時間と働く人が必要でした。

古墳の形ってどんなものがあるのかな？
かたちについて見てみよう！



ハニワとは？



埴輪（はにわ）とは、素焼きのやきもので、古墳の上や周囲に並べておかれたものです。

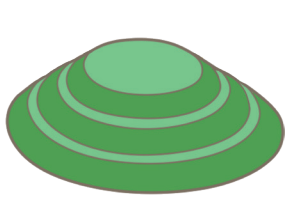
ハニワのつくりかた

粘土をひも状にして、積みあげて作っていきます。

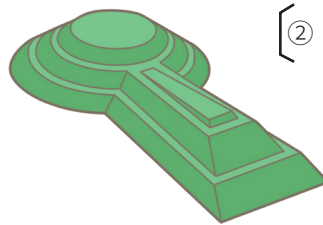
ハニワの種類

- ・円筒
- ・人（武人、巫女など）
- ・動物（馬、犬、鳥など）
- ・家 など多数あります。

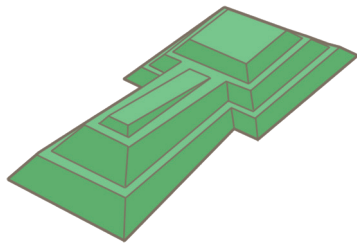
古墳のかたち



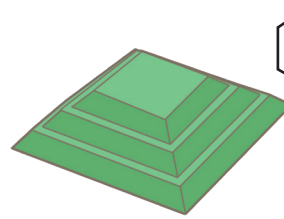
①
上から見ると、円形をして
いる全国各地で多く見られ
る古墳です。



②
円墳と方墳をあわせたよ
うな形で、上から見ると
鍵穴の形をしています。



③ 前方後方墳
方形と長方形（台形）の
盛り土をつなぎ合わせた
形の古墳です。



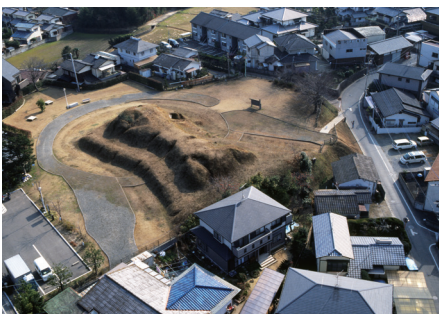
④
古墳時代を通してつくら
れた四角形の古墳です。

Q. 教科書にはどんな古墳がでてくるかな？（どんな形の古墳かな？古墳についてしらべてみよう！）

〔 古墳 〕 いくつかつくれた？
大きさはどのくらい？

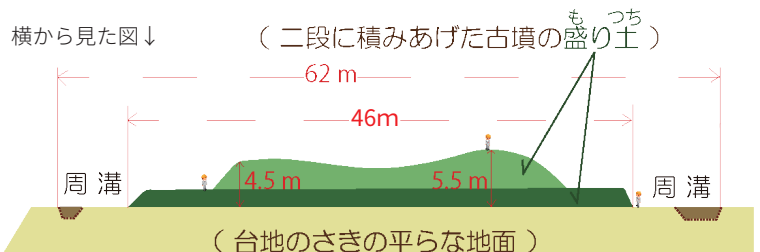
春日市にある古墳

国の指定史跡 日拝塚古墳



春日市下白水南にある前方後円墳です。6 世紀中ごろにつくられたこの地域の有力者のお墓です。

古墳の大きさは、周囲にめぐる周溝を含めると長さ 60m 以上で、高さは 5.5m です。後円部の中には、高さ 2m もある巨大な石材を使った横穴式石室がつけられています。



日拝塚古墳は春日市最大の前方後円墳ですが、周溝まで含めるとどのくらいの長さがあるかな？

⑤

